



梅雨入り後、蒸し暑い日が増えてきましたが、子どもたちは元気に学校生活を送っています。この時期によく見られるアジサイの花は、別名を七変化（しちへんげ）とも言います。青・紫・赤・白・緑といったあらゆる色合いの花を咲かせるからです。花の色の違いは土壌の酸性度が関係していますので、土壌改良により様々な花の色を楽しむことができるかもしれませんね。

新年度が始まって2か月半が経ち、1学期も残り1か月となりました。小学校では、8時10分過ぎから様々なジャンルの音楽が校内に流れています。どの曲も素敵な曲で、1日の始まりが清々しく感じます。

さて、学校での子どもたちの様子を見ていて、素敵だなと感じる事がいくつかあります。まず、元気よく大きな声で挨拶のできる子どもが多い事です。次に、掃除の時間にほうきでしっかり掃いた後、きれいに雑巾で拭き、一生懸命学校をきれいにする姿です。そして、休み時間になると外で思いっきり元気よく遊ぶ姿です。何事にも一生懸命に取り組む子どもたちの姿から、毎日元気をもらっています。

右の詩は、日本の幼児教育に大きく貢献した高橋 系吾さんの詩です。昔の人々は「言霊（ことだま）」と言って、言葉は使い方によって人を幸せにも不幸にもすると信じていました。子どもたちには言葉の持つ大切さを知り、励まされ、夢を持つような温かい言葉を使えるよう指導していきたいと思います。

	「その一言」
その一言で	励まされ
その一言で	夢を持ち
その一言で	腹が立ち
その一言で	がっかりし
その一言で	泣かされる
ほんのわずかな一言が	
不思議に大きな力を持つ	
ほんのちよつとの一言で	
高橋 系吾	

6年生は、6月1日～2日にかけて修学旅行に行きました。ヒロシマでは、原爆の怖さ・悲惨さ・平和の大切さを資料館の見学や碑めぐりで学び、平和セレモニーで自分たちの思いを伝えました。特に、平和セレモニーでは子どもたちの言葉が遠くのビルに反響し、こだまとなって返ってくるほどの迫力で素晴らしいものでした。

その後、宮島にある世界遺産の厳島神社を見学しました。宮島でのお土産タイムは時間もたっぷり取ることができ、とても楽しそうで充実した時間となりました。



翌日は姫路セントラルパークに行き、サファリパークや遊園地で楽しみました。2日間好天に恵まれ、楽しい思い出に残る修学旅行になりました。

## ◎ワールドカップロシア大会開催に寄せて

サッカーワールドカップロシア大会が6月14日から始まりました。毎日熱い試合が繰り広げられています。

色々なスポーツの国際大会は、世界とつながる良い機会だと思います。また、競技する人も観戦する人も、互いの考え方や習慣の違いを認め合って、心を通わす良い機会になるものと信じています。

今後、ますますグローバル化が進む社会の中で生きる子どもたちですので、自分の得意分野で様々な機会を生かして、世界の人々と心を通わせ、自分の夢や希望に向かって大きくはばたいてほしいと思います。

## ◎保育参観&お弁当参観（6/19）八木幼稚園

小学校の参観に合わせて午前中に保育参観を実施しました。今年度は【人とかかわる力を育てる】を研究テーマに、1つ1つの遊びの中で『友達とかかわることができているか』を確認しながら子ども達と一緒に遊びを作り上げていきます。今回の参観は普段の子ども達の遊びに保護者の方も参加して一緒に遊んでいただきました。

ご協力ありがとうございました。

